



## 盛りだくさんな行事を通し、大きく成長した2学期

82日間の長い2学期が終わりました。今年の夏は暑さが厳しく、学期はじめは、熱中症の心配から外や体育館で遊べない日もありましたが、子どもたちは遊びの可否を示すパネルをみて、しっかり守って安全に生活してくれました。10月には、社会見学や遠足に出かける学年がありましたが、マナーを守って協力して行って行くことができました。出発する子どもたちに、他の学年から「行ってらっしゃい!」「楽しんできてね!」などと声がかかるのも温かくて素敵でした。11月には、音楽会、150周年記念式典、なかよし旬間、マラソン記録会など、様々な行事が目白押しでしたが、一つ一つの行事に一生懸命取り組み、楽しさや達成感を感じていました。



3・4年生の「八幡ソーラン」



っている姿もとても素敵でした。

ふるさとに、このような誇らしい行事が継承されている八幡の子どもたちは、本当に幸せだなと感じる一週間でした。

こうして様々な行事や活動に取り組み、心や体を鍛え、たくましく成長した2学期となりました。

12月は、大頭祭。今年は4年ぶりに3・4年生が「八幡ソーラン」、6年生が鼓笛演奏を披露させていただくことができました。たくさんの地域の皆様に見守られ、温かな拍手をいただき、子どもたちの笑顔が輝き、ふるさと八幡の一員であることを実感し、充実感を得ることができました。2番頭郡地区や5番頭辻地区で子どもたちがお祭りの一役を担



6年生の鼓笛演奏

さて、2学期の終業式では、こうしたふり返りのあと、150周年記念式典でサイエンスショーをしてくれたチャーリー西村さんが伝えてくださった「おや、と思ったら何でも実験してみよう」というメッセージを受けて、私の心に浮かんだある人物…トーマス・エジソンさんについて話しました。（以下は、話の概要です）

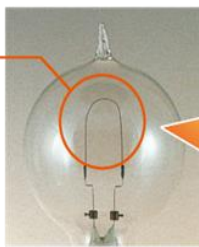
…（前略）…エジソンさんは、「発明王」と呼ばれ、たくさんの便利なものを発明したアメリカ人ですが、子どもの頃から、どんなことにも「なんで?」「どうして?」と人に聞いたり、調べたり、やってみたりする人でした。そのエジソンさんが今から140年ほど前、大発明したのが「電球」。

（裏面へ→）



エジソンさんは、「夜でも昼のように、光で明るい世界を作りたい」と思って、勉強したことをもとに電球を作ろうと頑張りましたが、なかなかうまくいきません。特に、光を出すフ

ここが  
フィラメント



ィラメントという部分が、光の熱ですぐ切れて消えてしまうのが課題でした。エジソンさんは、近くの工場で手に入るものでいろいろ試してみましたが、どれもすぐ切れてしまいます。しかし、エジソンさんは諦めることなく、今度は「植物ならどうかな」と考え、世界中からた

くさんの植物を集めて「これはどうかな」と実験していきます。そしてある日、日本の京都にある竹を使うと長く光ることが分かり、求めていた電球ができたのです！（日本にあるものが役に立ったことも嬉しいですね。）

さて、エジソンさんが、この長い時間使える電球を発明するまでに、実験をどのくらいしたのでしょうか？おおよそ1万回（諸説あり）だそうです！

発明したときのインタビューで、「1万回も失敗したのによく発明できましたね？」と聞かれたエジソンさんは、こう答えたそうです。「私は、失敗などしていません。この方法だとうまくいかないということを経験できたので、それは失敗でなく成功なのです」。さらにエジソンさんは、「私たちの最大の弱点は諦めること。成功するのに最も確かな方法は、常にもう一度だけ試してみることです。」とも言っています。

エジソンさんは、「夜でも明るい世界をつくりたい」と思って、実験してみて、なかなかうまくいかなかったのですが、諦めずに「もう一回やってみよう」とくり返したら、今の暮らしにも役立っている電球を発明できたのです。

チャーリーさんやエジソンさんのお話から、私は「こうしたい」「こうなりたい」と思ったら、まずやってみること、そしてうまくいなくても諦めずにもう一回やってみようというチャレンジすることがとても大事なのだと思いました。皆さんはどうですか？

（写真：「あかりの日」委員会HPより；引用許諾済）

## <11月・12月の行事・活動から>

### 〇マラソン記録会（11月29日；3竹は12月1日）



11月は、全校でマラソンに取り組みました。子どもたちは、記録カードのマス目の数や記録会でのタイムなど、それぞれに目当てを決め、達成に向けて朝から校庭に飛び出して自主的に走る姿がたくさんありました。記録会では、子どもたち同士で、また、ご参観いただいた保護者の皆様から温かい応援をいただく中、最後まで走りきろうと頑張ることができました。

### 〇しめ縄づくり（5年生；12月19日）

八幡公民館様に企画いただき、今年も、5年生がしめ縄作りに取り組みました。地域の方のお手本をじっくりと見つめ、教わりながら段々とコツをつかみ、上手にしめ縄をつくることができました。



★2 学期も、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とお力添えをいただき、子どもたちも元気に、一生懸命、学校生活に取り組むことができました。心より感謝申し上げます。来たるべき年が皆様にとってよい年となりますようお祈りしております。 校長（宮坂）★